

1. 調査目的

第2次「女性行動計画」策定にあたり、市民の家庭生活・地域社会・職場などさまざまな場面における男女の意識や実態を調査し、計画に反映することを目的に実施した。

2. 調査項目

- (1) 家庭生活について
- (2) 配偶者との関係について
- (3) 就労について
- (4) 子育てについて
- (5) 性と健康について
- (6) 政治の場や方針決定への女性の参画について
- (7) 男女共同参画のための行政施策について
- (8) 家族との関係について
- (9) 日頃の意識や行動について
- (10) 暴力や性的いやがらせについて
- (11) 女性センター「さんだ」について
- (12) 市の女性施策に関する事業や言葉に対する認知度

3. 調査設計

- (1) 調査地域 三田市全域
- (2) 調査対象 市内在住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳および外国人登録原票から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収による方法(郵送調査法)
- (6) 調査期間 平成11年12月10日(金)～12月25日(土)

4. 回収状況

〔1〕回収結果(全体)

発送数	未着分	実発送数	回収数	無効票数	有効回収数	有効回収率
(a)	(b)	(c)=(a)-(b)	(d)	(e)	(f)=(d)-(e)	(f)/(c)
2,000	8	1,992	1,076	16	1,060	53.2%

未着分は、転居先不明等の理由により配布できなかったもの。無効票は、白票や記入不備等の理由により集計対象数から除外したもの。

〔 2 〕 回収結果（地区別）

地区別		母集団 (a)	標本数 (b)	有効回収数 (c)	有効回収率 (c) / (b)
市街地	三 田 地 区	8,403 人	194 人	112 人 (10.6%)	57.7%
	三 輪 地 区	10,570 人	251 人	118 人 (11.1%)	47.0%
	小 計	18,973 人	445 人	230 人 (21.7%)	51.7%
郡部	広 野 地 区	5,364 人	126 人	60 人 (5.7%)	47.6%
	小 野 地 区	2,047 人	51 人	29 人 (2.7%)	56.9%
	高 平 地 区	3,143 人	74 人	32 人 (3.0%)	43.2%
	藍 地 区	3,312 人	84 人	49 人 (4.6%)	58.3%
	本 庄 地 区	2,250 人	50 人	24 人 (2.3%)	48.0%
	小 計	16,116 人	385 人	194 人 (18.3%)	50.4%
新興住宅地	友 が 丘 地 区	2,237 人	54 人	36 人 (3.4%)	66.7%
	つ つ じ が 丘 地 区	5,261 人	145 人	80 人 (7.5%)	55.2%
	フ ラ ワ ー タ ウ ン 地 区	16,097 人	433 人	225 人 (21.2%)	52.0%
	ウ ッ デ イ タ ウ ン 地 区	17,418 人	484 人	259 人 (24.4%)	53.5%
	カ ル チ ャ ー タ ウ ン 地 区	1,695 人	46 人	28 人 (2.6%)	60.9%
	小 計	42,708 人	1,162 人	628 人 (59.2%)	54.0%
合 計		77,797 人	1,992 人	1,060 人 (100.0%)	53.2%

母集団は、平成 11 年 9 月 30 日現在の 20 歳以上の人口。なお、有効回収数の合計に地区不明 8 人 (0.8%) を含む。標本数は、未着分を除いた数。

5 . 報告書のみかた

- (1) 集計結果はすべて小数点以下第 2 位を四捨五入しており、比率の合計が 100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答を依頼した質問では、集計結果の合計は 100%を超える。
- (3) 回答比率は、当該質問の回答者数を基数 (「N = 」と表示) として算出した。
- (4) 基数が特に少ないものについては、参考までに図表は掲載したが、分析の対象からは、極力外した。
- (5) 本文中の質問の選択肢については、集計処理上、簡略化しているものがある。